

10・21法大&国会デモへ!

2014年10月6日
No.233

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

全国の学友からの 10・21大結集アピール!

【広島大学学生自治会】

●「学生自治会の呼びかける

8・6ヒロシマ大行動には行かせない(!?)

「平和を希求する精神」を掲げる広大が、自治会1年生に対して自治会活動や、反戦・反核・反原発を掲げた8・6ヒロシマ大行動への参加を妨害してきました。これに対する「8・1申し入れ」にも当局は回答していません。私たちは、改めて回答を求めるとともに、このような弾圧を粉砕し、弾圧から始まる大学の戦争協力を阻止するために、10月14日にキャンパス集会を開き、10・21国際反戦デーに向かっていきます!

●「大学が戦争協力するか否か」が焦点に!

戦争の問題は今や「他人ごと」ではありません。今現在、アメリカによるイラク・シリアへの空爆が行われています。「自衛」の名のもとに戦争をやる「有志連合」に日本も加わっています。集団的自衛権を理由に、日本も本格的に参戦することが狙われているのです! また、ガザ空爆に日本の三菱重工のミサイル部品が使われた可能性が指摘されているように、武器輸出三原則の解体をもって、死の商人たちが蠢いています。

東京大学への防衛省からの軍事研究依頼、奨学金滞納者に対する「経済的徴兵制」など、大学・学生への戦争協力、戦争動員の動きが強まっています。学生が戦争に協力するのか否か

がリアルに問われていく情勢になっているのです!

●学生を弾圧しておいて

何が「自由で平和な一つの大学」だ!

こうした戦争に対する態度が問われている情勢の中で広大当局がやってきたことが、自治会1年生に対する弾圧だったのです! さらには、広大の経営協議会には今武器輸出を進めている三菱重工が入っている! 何が「自由で平和な一つの大学」でしょうか! この弾圧を粉砕し、学生が戦争協力阻止で声をあげることに。これが戦争を止める力です!

●学生こそが戦争拒否で闘おう!

10・21で声をあげよう!

10・21国際反戦デーは、ベトナム戦争反対で日本の学生・労働者が激しく闘った日です。1968年10月21日、新宿では米軍のジェット機用燃料を運ぶ鉄道を止める闘いが、広島では広大生が呉の米軍弾薬庫に突入する闘いが巻き起こりました。戦争を止めるための実力の闘いを学生が先頭で担ったのです!

今の情勢は当時よりも激しい。戦争協力のみならず、戦争動員までも問題になる時代です。世界を見れば香港の学生たちが、弾圧を恐れずに民主化を求める行動を繰り広げています! 10月21日、全国学生の団結で戦争を止める行動へ!

ともに声をあげましょう!

【10/21国際反戦デー闘争】

10月21日(火) 13時半～ 法政大学包囲デモ

15時半～ 国会デモ ※JR新橋駅・SL広場集合

18時半～ 渋谷デモ ※代々木公園・ケヤキ並木集合



～大学の戦争協力阻止! 「大学改革」粉砕! 安倍政権打倒!～

【東北大学学生自治会】

東北大も10月1日から後期授業が開講しました。「東北大学明善寮をつぶすな！ 9・18第2波デモ」の際に、青野委員長がまとめ発言で語ったように、「私たち全学連の主戦場は大学キャンパス」です。東北大学学生自治会は、開講日の10月1日昼休み、川内北キャンパスで「明善寮をつぶすな！ 10・1第3波デモ」と銘打って、この2カ月余りの闘いを総括すると同時に今秋決戦の闘いの方向性を大きく打ち出していく行動をかちとりました。執行部を先頭に明善寮廃寮の不当性を弾劾すると同時に、退寮期限を迎え後期が開講した今日からが第2ラウンドの開始であることが宣言されました。また、集会に駆けつけた福島大、法政大の仲間から、今回の攻撃は当該の寮生だけではなく全国学生に通じる普遍的な課題であるということ、この攻撃を打ち破っていく道は、10・21国際反戦デーに決起していくことであると熱烈に訴えられました。

この集会中、「高校の時の先生が明善寮に住んでいたらしく廃寮を憂っていた」という1年生と話になり、自分のサークルも当局から規制を受けていて不満を持っているという話をしてくれました。そして、それを切り口に10・21国際反戦デー闘争の話題で盛り上がりました。彼は普段から私たちのビラを読んでいるらしく、「“経済的徴兵制”の話ははじめて聞いて驚いた」「こういう活動を広げていくにはどうしたらいいんですかね」などと語っていました。

翌日からはクラス討論も開始しました。作成した討議資料は、防衛省から東京大学への研究協力要請と“経済的徴兵制”に触れた前原金一発言の二つを暴露することで、軍事研究と学



10・21ノボリを連ねる学生自治会室

徒動員をテーマにしたものです。手渡された多くの学生たちが衝撃的な事実には驚き、訴えに注目しています。

開講からわずか3日間の展開の中で、新たな出会いが幾つも見られています。ある学生は、私たちがつくった討議資料を見て「これは一人でも多くの人に知ってもらった方が良い」と語り、「あまり力になれるとは思いませんが…」と言いつつも、また話を聞いてくれることになりました。

また別のある学生は、学生自治会の活動の中では原発問題に興味があるとのことで、地元の東京にいた頃はデモを何度か見たが「デモで変わるのかなあと思っていた」そうです。これまで学生自治会との関わりがなかったから傍から見ていた感じだったが、せつかくの機会なので、また話をしても良いということになりました。

「7・1閣議決定」と、シリア・イラクをはじめ目の前で開始されている侵略戦争は、多くの学生の意識を転換させています。求められていることは、私たちがその意識と結びつくために、もっと広く深く学生の中に踏み込んで行くことです。そうすれば必ずより多くの仲間を生み出すことができるという確信を、開講から数日間の展開でつかむことができました！

全国学友のみなさん、東北大では10月14日にキャンパスで「学習討論集会」を開催します。10・21闘争の爆発に向かって、**猛然と組織戦を闘い抜こう！ ともに頑張りましょう！**



掲示板を「10・21カラービラ」で埋め尽くす

【当面する行動方針】

●市東さんの農地強奪阻止！ 10・12三里塚全国総決起集会

10月12日(日) 正午～ 三里塚現地にて 【主催】三里塚芝山連合空港反対同盟

●11・2全国労働者総決起集会

- ◆世界の労働者と団結し、戦争と民営化の道を許すな！ ◆今こそ闘う労働組合を全国の職場に！
- ◆国鉄1047名解雇撤回・JR外注化阻止！ ◆集団的自衛権行使一改憲と戦争の安倍政権打倒！
- ◆福島を怒りを先頭に全原発廃炉へ！

11月2日(日) 正午～ 東京・日比谷野外音楽堂にて

【呼びかけ】全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部／全国金属機械労働組合港合同／国鉄千葉動力車労働組合

●武田雄飛丸君「無期停学処分」撤回裁判・第7回弁論

11月5日(水) 13時半～ 東京地裁615号法廷にて

●武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判・第3回公判

11月7日(金) 13時半～ 東京地裁429号法廷にて

※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。